

保証書

品名	LEDシーリングライト 6/8/10/12畳調光調色	品番	KK-F6/F8/F10/F12
お買い上げ日	保証書用シート、レシートに記載 (保証書用シート又はレシートと一緒に保管をお願いします)		
保証期間	お買い上げ日より 3年間 (消耗品及び付属品は除く)		

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご確認のうえ、当社お客様相談室にお問い合わせください。

無料修理規定

- | | |
|--|--|
| 1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。 | (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。 |
| 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご確認のうえ、当社お客様相談室にお問い合わせください。 | (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。 |
| 3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
(ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。 | (ト) 本書のご提示がない場合。
(チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。 |
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、取扱説明書に記載の当社お客様相談室にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

LED - i シリーズ

取扱説明書

保証書付き

家庭用

LED CEILING LIGHT
LEDシーリングライト **6/8/10/12畳**

- | | | |
|----|--------|---------|
| 品番 | KK-F6 | 6畳調光調色 |
| | KK-F8 | 8畳調光調色 |
| | KK-F10 | 10畳調光調色 |
| | KK-F12 | 12畳調光調色 |



CONTENTS

1. 取り扱い上のご注意.....P1~4
2. 各部のなまえとはたらき.....P5~6
3. 照明器具の取り付けかた.....P7~9
4. 照明器具の取りはずしかた.....P10
5. お使いになるまえに.....P11~P12
6. 使いかた.....P13
7. お手入れのしかた.....P14
8. 故障かな? ! と思ったら.....P15
9. 仕様.....P16
10. アフターサービスについて.....P17

保証書.....裏表紙

この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。取扱説明書は大切に保管していただき、必要なときにお読みください。



販売元
KYUKYU CO.,LTD

Ceiling Light

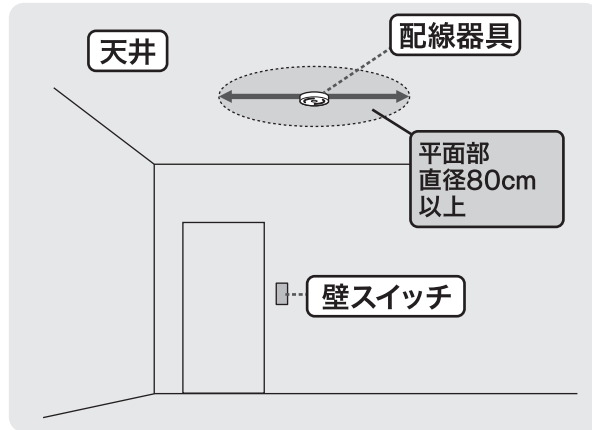
1. 取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 危険** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。
- 警告** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
- 注意** 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

- 絵表示の例
- 記号は、「禁止」(しないでください)を示します。
 - 記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告

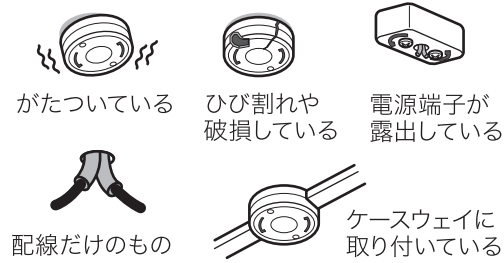


■天井/取り付け場所

- 必ず、上図のような平面部の直径が80cm以上の天井に取り付ける**
●落下によるけがの原因になります。
 - 以下のような場所に取り付けない
 - ・突出部のある天井
 - ・凹凸のある天井
 - ・たわみやすい天井
 - ・傾斜した天井
 - ・合板などの薄い天井板
 ●火災、落下によるけがの原因になります。
●付属の器具は、水平天井取付専用です。
-

■配線器具 (ローゼット、引掛シーリング)

- 以下のような配線器具は、電気工事店に相談する
●火災、感電、落下によるけがの原因になります。



- 以下のような配線器具は、出しろを確認する
●火災、感電、落下によるけがの原因になります。



- 以下の出しろの場合、取り付けができません。

21mm以下 ✗	引掛シーリング 角型 丸型
10mm以下 ✗	引掛埋込ローゼット (ハンガーあり) (ハンガーなし)

- 配線工事は必ず、電気工事店(有資格者)に依頼する**
●不備な工事は、火災、感電、落下によるけがの原因になります。
●一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。電気工事は、電気工事士の資格者がおこなってください。

1. 取り扱い上のご注意

警告

- 配線器具の取り付けは、本品の重さに耐えるところに、取扱説明書の内容に従い、確実に取り付け**
●誤った取り付けは、火災、感電、落下によるけがの原因になります。
●強度的に不備のある取り付けは、落下、感電によるけがの原因になります。

本体の取り付けは、取扱説明書の内容に従い、**確実に取り付け**

- 強度的に不備のある取り付けは、落下、感電によるけがの原因になります。

交流100ボルトで使用する

- 過電圧を加えると過熱し、火災や感電の原因になります。

- 配線器具を改造したり、部品を交換しない**
●火災、感電、落下によるけがの原因になります。

浴室など、水や湿気が多い場所や屋外で**使用しない**

- 漏電し、火災、感電の原因になります。
- 本品は、防湿、防雨仕様ではありません。
- 本品は屋内専用です。

■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切スイッチに交換する**
●火災の原因になります。

✗	調光スイッチ
○	入切スイッチ

- 配線工事は必ず、電気工事店(有資格者)に依頼してください。
- 不備な工事は、火災、感電、落下によるけがの原因になります。
- 一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。電気工事は、電気工事士の資格者がおこなってください。

■その他

- 本体は確実に取り付ける**
●落下して、けがの原因になります。
- カバーは確実に取り付ける**
●落下して、けがの原因になります。
- 取り付けや取りはずし、お手入れの際は、安定した足場(脚立や椅子など)を用意してからおこなう
●転倒して、けがの原因になります。
- 付属のアダプターは**確実に取り付ける**
●落下して、けがの原因になります。
- お手入れの際は、安全のため、必ず壁スイッチを「切」にする
●感電の原因になります。
●お手入れは、電源を切り、LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。
- お手入れ時など、カバーや本体を取りはずし、再度取り付ける際は、取扱説明書の内容に従い、**確実に取り付け**
●誤った取り付けは、火災、感電、落下によるけがの原因になります。
- 技術修理者以外は、絶対に分解、修理、改造をおこなわない
●発火したり、異常動作してけがの原因になります。
- 付属のアダプターを他の器具に**使用しない**
●本品に、他のアダプターを使用しない
●火災、感電、落下によるけがの原因になります。
●付属のアダプターは、本品専用です。
- 本体を布や紙など、燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして**使用しない**
●火災の原因になります。
- 本体のすき間や放熱穴に、金属類や燃えやすいもの、異物などを**差し込まない**
●火災や感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を**水洗いしない**
●火災や感電の原因になります。
- 点灯中や消灯直後は、LEDランプやその周辺に**触らない**
●やけどの原因になります。
●お手入れは、電源を切り、LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。

1. 取り扱い上のご注意

⚠ 注意



ストーブなど、温度の高くなるものを本体の真下に置かない
●火災の原因になります。

カバーをはずした状態で、点灯したLEDランプを長時間直視しない
●目の痛みの原因になります。

カバーが破損した場合は、破損部分に直接、手や肌を触れない
●けがの原因になります。



付属の梱包材は取り除いて使用する
●そのまま使用すると、火災の原因になります。

本体(照明器具)は、照射物から、15cm以上離して使用する
●火災の原因になります。



照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。1年に1度の目安で点検をおすすめします。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、火災、感電、故障、落下などに至る場合があります。

シーリングライトの近くに赤外線を発生する機器(ロボットクリーナーなど)が置いてあったり、直射日光があたったりすると、リモコン操作がしづらい場合があります。

万一、煙が出たり、変なおいがするなど、異常を感じた場合は、直ちに壁スイッチを「切」にして、当社お客様相談室にお問い合わせください。

乾電池に関して

⚠ 危険



電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受ける
●失明など障害のおそれがあります。

⚠ 警告



電池を火の中に入れてたり、加熱、分解、改造しない
●絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

電池の(+)と(-)を逆にして使用しない
●充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

電池の(+)と(-)を針金などで接続したり、また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
●電池がショート状態となり、過大電流が流れたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しない
●特性の違いから、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

絶対に充電しない

●電池は充電式には造られていません。充電すると絶縁物や内部構造などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。



電池は、乳幼児の手の届かない所に置く
●万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

電池から漏れた液をなめた場合には、すぐうがいをして医師に相談する

電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流す
●皮膚に障害を起こすおそれがあります。

使い切った電池はすぐに機器から取り出す

●使い切った電池を機器に接続したまま長期間放置しますと、電池から発生するガスにより、漏液、発熱、破裂したり、機器が破損するおそれがあります。

1. 取り扱い上のご注意

⚠ 警告



長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出す
●電池から発生するガスにより、漏液したり、機器が破損するおそれがあります。

⚠ 注意



電池の外装ラベルをはがしたり、傷付けない
●電池がショートし、漏液、発熱、破裂するおそれがあります。

電池を落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない
●漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

電池を変形させない
●絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

電池に直接はんだ付けしない
●熱により絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

電池は直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しない
●漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

電池の使用、保管時に発熱、変形、外装ラベルの破損など今までと異なることに気づいたときは、使用しない
●漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

電池を水などでぬらさない
●電池が発熱したり、電池端子にサビが発生するおそれがあります。



電池を保管する場合及び廃棄する場合は、テープなどで端子部を絶縁する
●他の電池や金属製のものと混ぜると、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

機器の取扱説明書や注意書きに従って、用途に適した電池を正しく使用する
●使用機器によっては仕様や性能が合わない場合があります。

直射日光・高温・高湿の場所を避けて使用、保管する
●電池が漏液するおそれがあります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

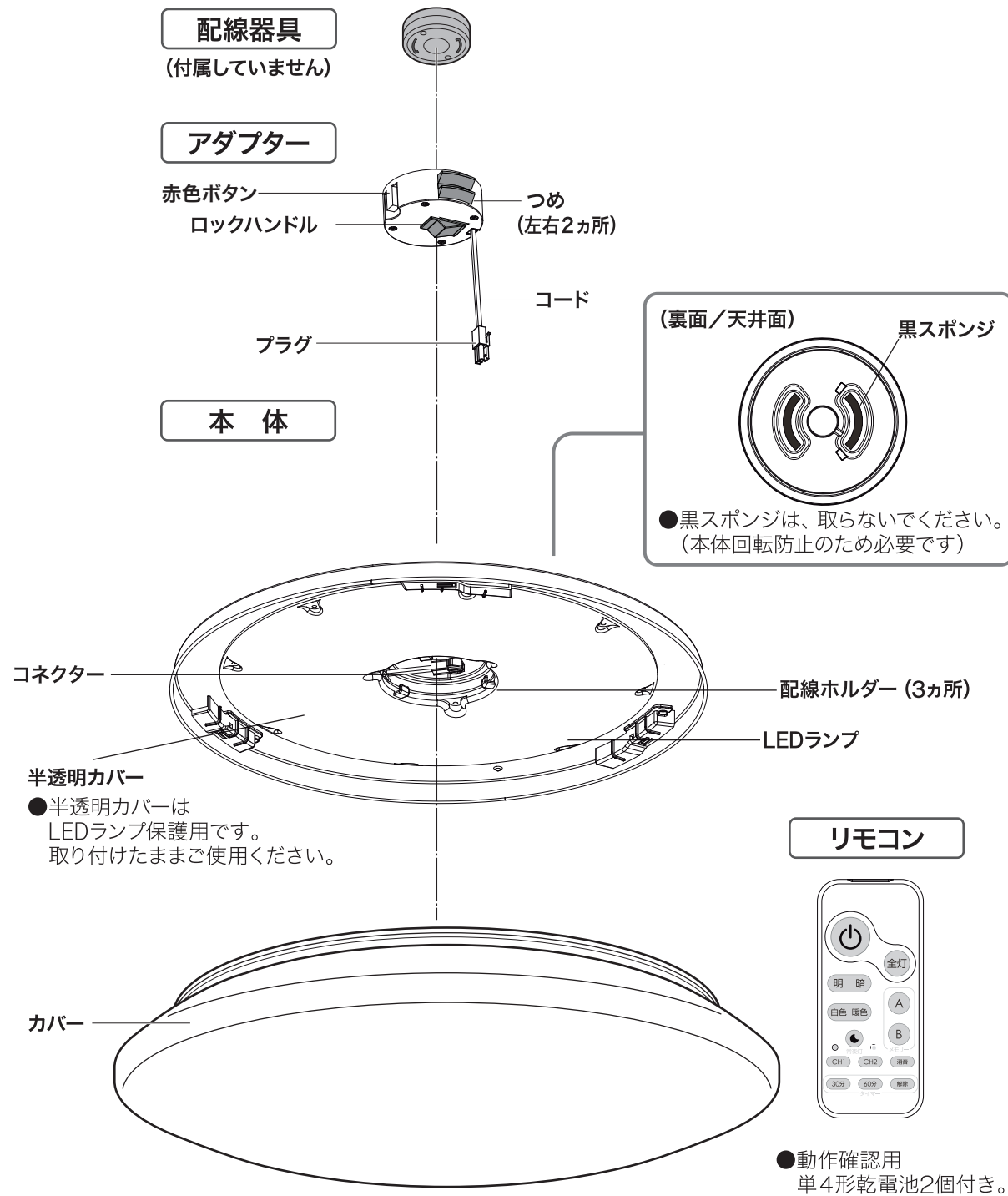
「乾電池」は、自治体の条例に従って廃棄してください。

お願い

●製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
●天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

2. 各部のなまえとはたらき

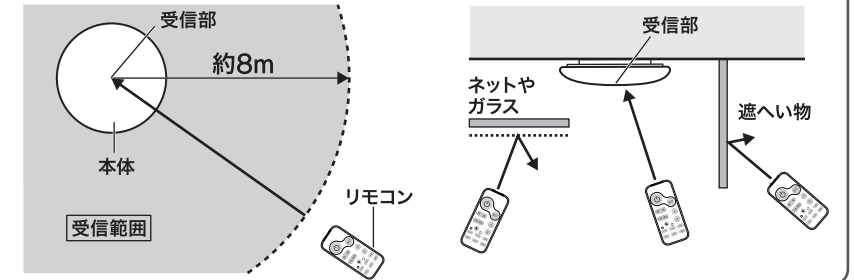
(イラストはすべてイメージです)



2. 各部のなまえとはたらき

リモコン送信部

- リモコンは本体の受信部に向けて操作します。
- リモコン受信距離は約8mです。(障害物がない状態)
- 受信部の近くに、ガラスや壁の遮へい物があったり、送信の妨げになるものがあると、送信できないことがあります。



■明るさを調節する(10段階)

明ボタン

- 押すたびにLEDライトが明るくなります。
- 長押しすると、連続調光します。

暗ボタン

- 押すたびにLEDライトが暗くなります。
- 長押しすると、連続調光します。

■色温度を調節する(11段階)

白色ボタン

- 全灯ボタンを押してから、白色ボタンを押します。
- 押すたびに色調が高くなります。
- 長押しすると、連続調色します。

暖色ボタン

- 全灯ボタンを押してから、暖色ボタンを押します。
- 押すたびに色調が低くなります。
- 長押しすると、連続調色します。

常夜灯ボタン

- 押すと、常夜灯が点灯し、LEDライトは消灯します。
- 再び押すと、常夜灯は消灯します。

■チャンネルを切替する(本体とリモコンは同時に切替する)

チャンネル確認:

- 「CH1」ボタンまたは「CH2」ボタンを押すと、その上にある2つのチャンネルランプの1つは一瞬点灯します。一瞬点灯していたランプの下のチャンネルは現在設定しているチャンネルです

チャンネル切替:

- 「CH1」または「CH2」を3秒以上長押しすることで、チャンネルの切替は可能です。(切替できたら、切り替わったチャンネルのランプは一瞬点灯します。)
- 初期チャンネル設定はCH1です。

その他

- 消灯状態で「ON/OFFボタン」以外のボタンを押した場合は下記のように点灯します。
- ① 全灯ボタン：100%の明るさで点灯します。
- ② 常夜灯ボタン：常夜灯が点灯します。
- ③ 「明」「暗」「寒」「暖」ボタン：前回消灯前の点灯状態で点灯します。
- ④ 「メモリー1」、「メモリー2」ボタン：記憶していた点灯状態で点灯します。
- ⑤ 上記以外のボタンは押しても、機能しません。
- 常夜灯状態で消灯していた場合は、再点灯時は常夜灯点灯の1つ前の点灯状態で点灯します。(暗闇でリモコンを押した際に明るく点灯する便利機能です。)
- ON/OFFボタンで点灯・消灯時、1.5Sのゆっくり点灯、ゆっくり消灯モードで点灯・消灯します。
- メモリー設定成功後、「ピピッ」という設定成功の知らせ音になります。
- タイマー設定(解除設定を含む)成功後設定成功の知らせ音：「30分」⇒「ピピッ」音、「60分」⇒「ピピッ」音、解除「ピーッ」音。
- 「明るさ」の調節は10段階、「色温度」の調節は11段階以上調節できません。「ピピッ」音(エラー音)になります。

ON/OFFボタン

- 押すたびにLEDライトが点灯/消灯します。
- メモリー機能があるので、点灯時は前回消灯時の点灯状態で点灯します。

全灯ボタン

- 100%の明るさで点灯します。

■明るさを記録する(2パターン)

AボタンまたはBボタン

- ①記憶させたい照明の「明るさ」「色温度」をお好みで設定します。(■明るさを調節する、「色温度を調節する」参照)
- ②メモリーボタン：AまたはBを3秒以上長押しすると、設定した点灯状態が記憶されます。

- 記憶後、再びAまたはBを押すと、記憶した「明るさ」「色温度」で点灯します。

消音ボタン

- 押すと、リモコン操作時の「ピーッ」という電子音は無くなります。
- 再び押すと、リモコン操作時の「ピーッ」という電子音が再び鳴ります。

■消灯タイマーを設定する

「30分」ボタン、「60分」ボタン

- LEDライトが点灯中に「30分」か「60分」のどちらかのボタンを3秒以上長押しすると、選択した時間後にLEDライトが消灯します。

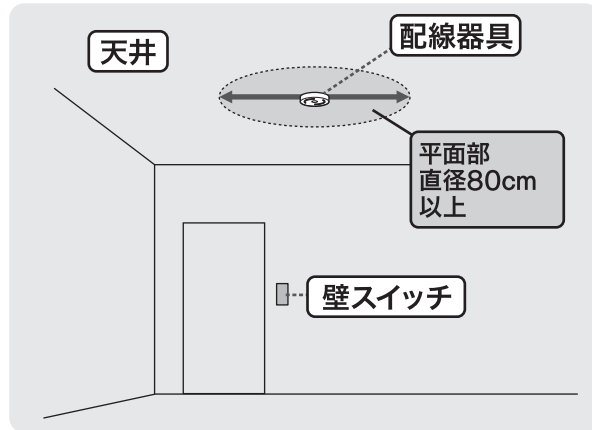
解除ボタン

- 3秒以上長押しすると、消灯タイマーが取り消されます。

お知らせ ●天井の材質や構造によっては、天井面が変色することがあります。

3. 照明器具の取り付けかた

必ず、壁スイッチと併用してください。



1 壁スイッチを「切」にする

2 天井に取り付いている配線器具を確認する

- 天井に右図のような配線器具（引掛シーリング）が付いている場合、取り付けできます。

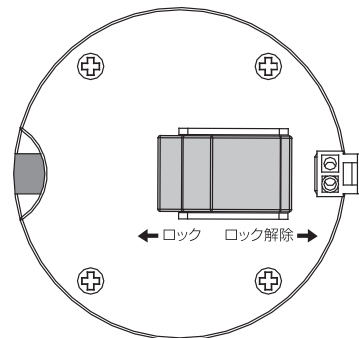
右図以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合は取り付けできません

- 配線工事は必ず、電気工事店（有資格者）に依頼してください。

3 本体からカバーを取りはずす

4 本体についているアダプターのロックを解除し、アダプターを本体からははずす

- ロックハンドルをスライドして、「▲印」を「ロック解除」に合わせます。



警告

取扱説明書（取り扱い上のご注意）に従って取り付け

- 火災、落下によるけがの原因になります。

取り付けの際は、安定した足場（脚立や椅子など）を用意してからおこなう

- 転倒して、けがの原因になります。

注意

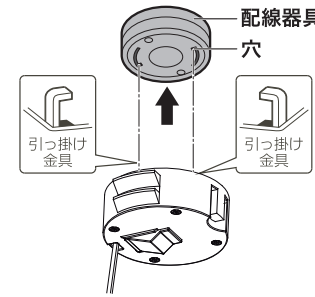
取り付けは必ず、2人以上でおこなう

- 転倒して、事故やけがの原因になります。

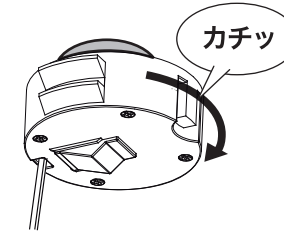
3. 照明器具の取り付けかた

5 天井の配線器具にアダプターを取り付ける

- ①配線器具の穴（2カ所）にアダプターのつめ（2カ所）を差し込む



- ②カチッと音がするまでアダプターを矢印の方向にまわして固定する



警告

付属のアダプターは確実に取り付ける

- 落下して、けがの原因になります。

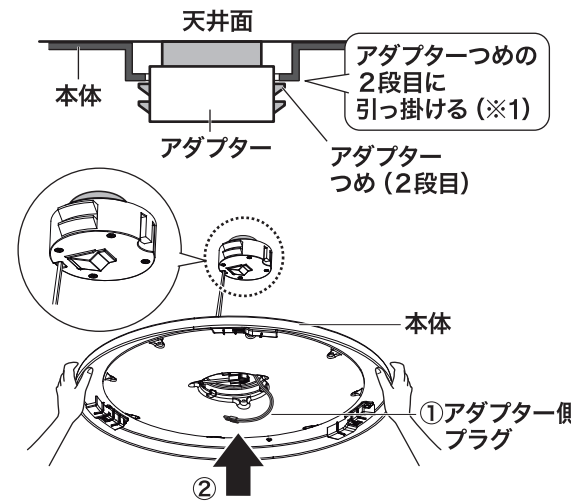
- アダプターの取り付け後、赤色ボタンを押さずに矢印と逆方向にまわして、アダプターがはずれないことを確認してください。
- 赤色ボタンは、アダプターをはずすときのボタンです。押さないでください。落下します。

6 アダプターに本体を取り付ける

- 配線器具の形状(A)(B)によって、取り付けが異なります。（下図参照）

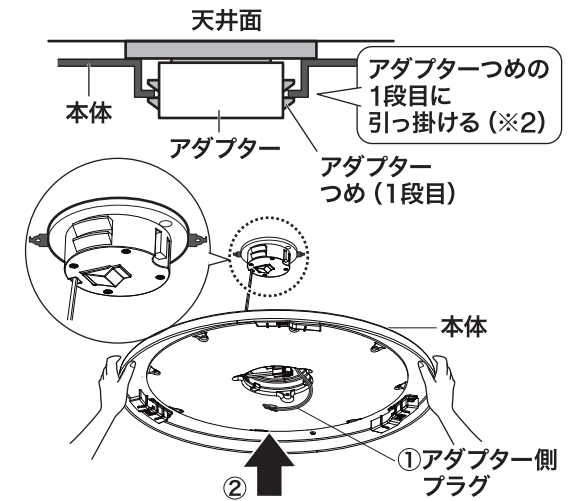
- ①アダプター側プラグを本体の穴から通す
- ②本体中央の穴をアダプターのつめに引っ掛けるため、「カチッ」と音がするまで両手で押し上げる（※1、2）

A 天井からの出しりが「22mm」の配線器具



（※1「カチッ、カチッ」と2度、音がします）

B 天井からの出しりが「11mm」の配線器具

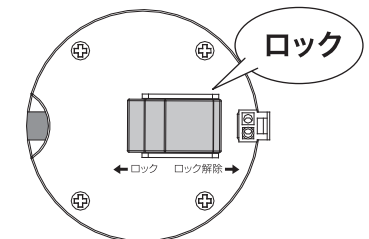


（※2「カチッ」と1度、音がします）

お知らせ ●本体前面の半透明カバーは押すと変形するため、押さないでください。

7 本体をしっかりと支えながら、アダプターのハンドルをスライドし、「ロック」する

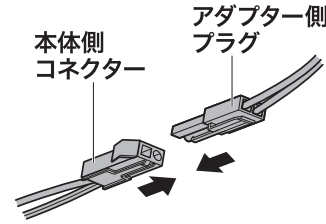
- ロックハンドルをスライドして、「▲印」を「ロック」に合わせます。「カチッ」と音がして、本体が固定されます。



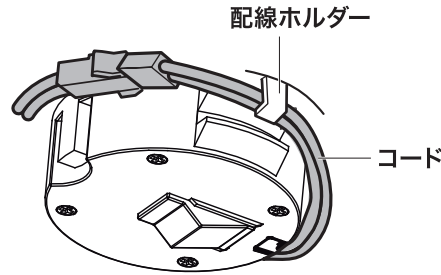
3. 照明器具の取り付けかた

8 アダプター側プラグを 本体側コネクターに確実に差し込む

- プラグが差し込めない場合は、本体が正しく取り付けられていません。差し込めない場合は、再度、手順 **5** をおこなってください。
- 差し込んだ後、アダプター側プラグを引っ張って、抜けないことを確認してください。



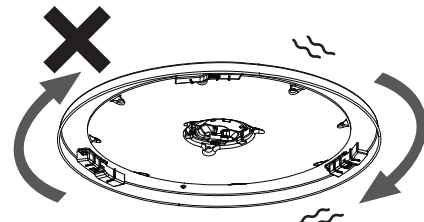
9 コードを 配線ホルダーに引っ掛ける



10 本体が正しく取り付けられているか、確認する

- 下記のような場合、正しく取り付けられていないので、再度、手順 **5** をおこなってください。

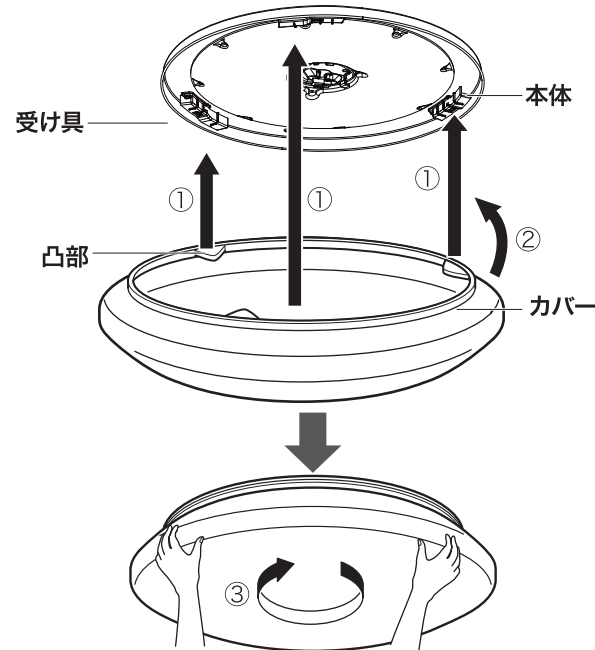
- 本体がグラグラする
- 本体が簡単に回転する
- ロックハンドルの「▲印」が「ロック」の位置になっていない



11 カバーを本体に取り付ける

- ①カバーの凸部3カ所を本体の受け具と受け具の間に合わせる
- ②カバーを両手で押し上げる
- ③カバーを止まるまで、矢印の方向へまわす

- カバーが水平に取り付けられていることを確認してください。
- 水平でない場合は、カバーをはずし、再度、取り付けてください。



警告

- カバーは確実に取り付ける
- 落下して、けがの原因になります。

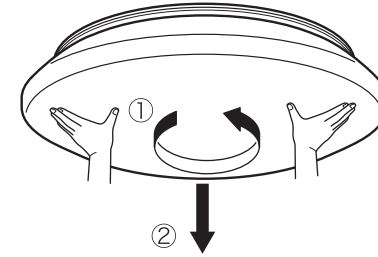
12 壁スイッチを「入」にする

4. 照明器具の取りはずしかた

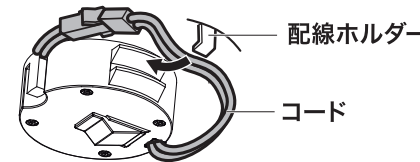
■壁スイッチを「切」にし、LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。

1 本体からカバーをはずす

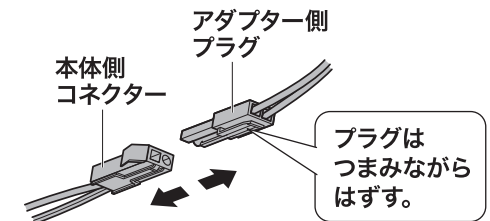
- ①カバーを止まるまで、矢印の方向にまわす
- ②カバーをはずす



2 ①配線ホルダーからコードをはずす



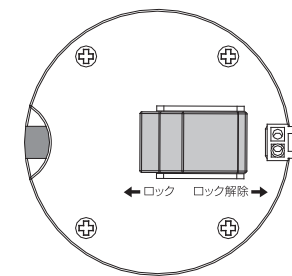
②本体側コネクターから、アダプター側プラグをはずす



プラグはつまみながらはずす。

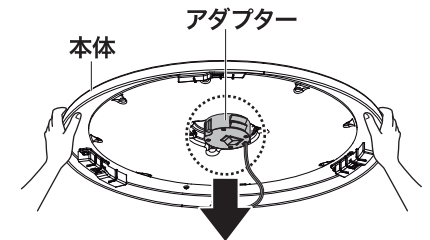
3 本体をしっかり支えながら、アダプターを「ロック解除」して、ロックハンドルを矢印の方向にまわして本体をはずす

- ①ロックハンドルの▲印を「ロック解除」に合わせ（「カチッ」と音がします）、
- ②ロックハンドルを矢印の方向にまわす
- つまみ（左右2カ所）がアダプターに収まり、本体がはずれます。



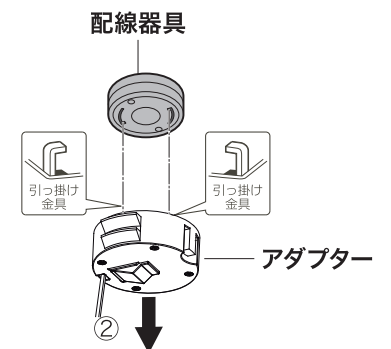
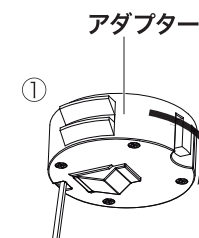
警告

- 本体をしっかり支えながらロックハンドルをまわす
- 本体が落下してけがの原因になります。



4 アダプターをはずす

- ①赤色ボタンを押しながら、アダプターを矢印の方向にまわして
- ②はずす
- 赤色ボタンを押すと突起がアダプターに収まり、アダプターがはずれます。



5. お使いになるまえに

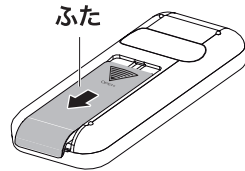
リモコンの準備／電池交換

以下のような場合には、速やかに電池を交換してください。

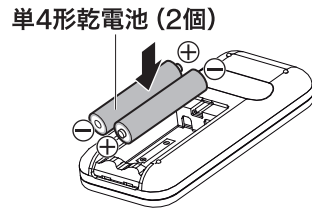
1. リモコンの動作が鈍くなった。
2. 動作距離が短くなった。

■電池交換のしかた

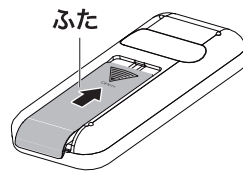
- 1** ふた(裏面)を開ける
- 矢印の方向にスライドします。



- 2** 単4形乾電池2個を入れる
- 新しい乾電池は、⊕⊖を間違えないように正しく入れてください。



- 3** ふたを閉める



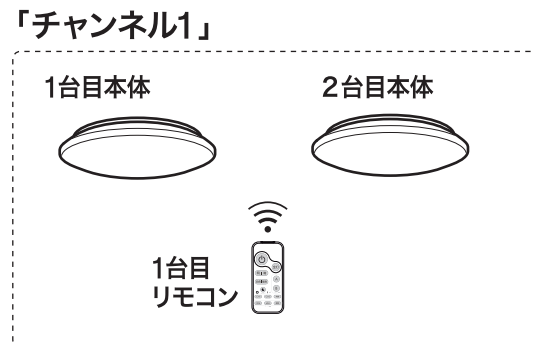
お願い

- 付属の乾電池は、動作確認用のものです。新しい電池と交換してください。(単4形乾電池)
- 交換は新しい同種のを同時に使ってください。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池は、必ず⊖方向から入れてください。
- 長時間使用しないときは乾電池を取りはずしてください。
- 充電式電池は使用しないでください。

チャンネルを設定する

出荷時、リモコンと本体は「チャンネル1」に設定されています。同じ部屋で使用する本体(照明器具)の台数に応じて、チャンネルを設定してください。

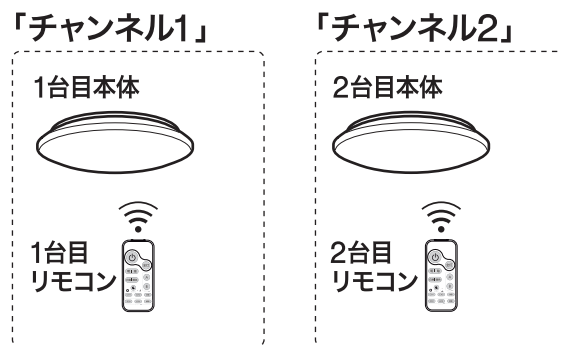
1台のリモコンで1台もしくは複数の本体を操作する場合



チャンネルを設定する必要はありません。

- 1台のリモコンで複数の本体を操作できる条件:
 1. 同じ部屋
 2. リモコン受信距離が8m以内(障害物がない状態)
 3. それぞれの本体が同じチャンネル

それぞれのリモコンで個別の本体を操作する場合



2台目の本体とリモコンを「チャンネル2」に設定します。(12ページ)

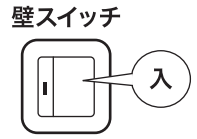
- 同じ部屋で、それぞれの本体を違うリモコンで操作する場合は、チャンネルを個別に設定してください。

5. お使いになるまえに

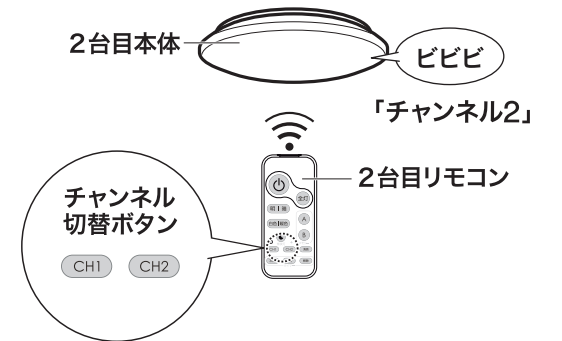
それぞれのリモコンで個別の本体を操作する場合

2台目の本体とリモコンのチャンネル設定をする

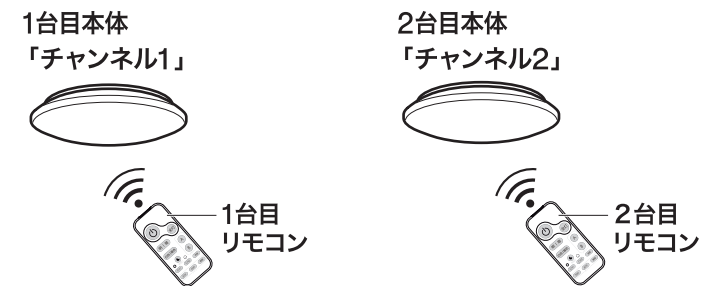
- 1** 2台目の本体の壁スイッチを「入」にする
- 1台目の本体と2台目の本体が同じ壁スイッチの場合は1台目の本体のコネクタをはずしてください。(10ページ)



- 2** 2台目の本体を「チャンネル2」に変更する
- 2台目の本体に2台目のリモコンを向け、「CH2」を約3秒間、長押しします。
 - 切替できたら、切り替わったチャンネルのランプは一瞬点灯します。



- 3** リモコンを操作して、それぞれの本体に向けて操作する



リモコンを操作しても何も反応がない場合

本体とリモコンのチャンネルが一致していない(リモコン操作しても反応がない)場合があります。それぞれのリモコンと本体で3~4の操作を繰り返してください。

- リモコンの「チャンネル切替ボタン」は押さないでください。リモコンを操作しても反応がない状態で「チャンネル切替ボタン」を押しても症状は改善されません。

6. 使いかた

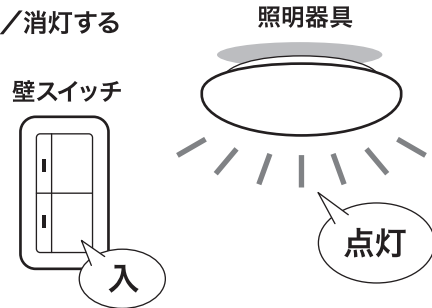
ご使用上に関するお知らせ

以下の内容は、故障や異常ではありませんが、よくお読みのうえ、お使いください。

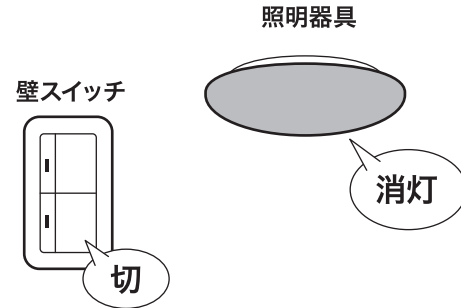
- 点灯中や消灯後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が発生することがあります。
- 停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
長時間使用しない場合は壁スイッチを「切」にしてください。
- 壁スイッチがないと、リモコンの電池が消耗したときや、リモコンが紛失したときに、点灯/消灯ができません。
- 壁スイッチが「入」の場合、消灯時も待機電力(消費電力)が生じています。
- 商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはバラツキが生じる場合があります。
- LEDランプは、通常の電球や蛍光灯のようにお客様自身でのお取り換えはできません。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて、点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時は、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。
- 照明器具の近くで、ラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用すると、雑音が入ったり、リモコンが誤作動する場合があります。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色することがあります。
- 冬期など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生する場合があります。

壁スイッチで操作する

■点灯/消灯する



- 点灯時は全灯状態で点灯します。



- 消灯まえの点灯状態を記憶して消灯します。

- お知らせ**
- 照明器具が消灯状態のときに、壁スイッチを「切」にしている場合、次に壁スイッチを「入」にすれば点灯します。
 - 壁スイッチでは電源「入/切」のみの操作しかできません。

リモコンで操作する

- リモコンで操作するまえに壁スイッチを「入」にしてください。
- 「各部のなまえとはたらき」(5～6ページ)を参照してください。

7. お手入れのしかた

- 壁スイッチを「切」にし、LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。
- 明るく、安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)にお手入れしてください。

⚠ 警告

- お手入れの際は、本体を水洗いしない
- 火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

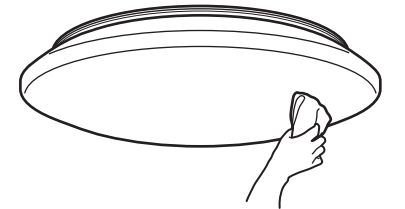
- みがき粉や金属タワシ、ベンジン、シンナー、漂白剤などは使わない
- 変色や変形の原因になります。

カバー

乾いたやわらかい布でからぶきをする。

■汚れが気になるとき

- 台所用中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布でからぶきをする。
- 必要に応じて、カバーを取りはずしてください。(10ページ参照)



リモコン

乾いたやわらかい布でからぶきをする。

- リモコン送信部は、定期的にお手入れをおこなってください。ホコリなどで汚れるとリモコン操作がしにくくなります。

リモコン送信部



8. 故障かな?!と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。
それでも調子が悪いとき、異常を感じた場合は、直ちに壁スイッチを「切」にして、
当社お客様相談室にご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと/なおしかた	参照ページ
点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●アダプター側プラグが確実に差し込まれていますか? → ①プラグを抜く ②本体が確実に取り付けられているか確認する ③プラグをコネクタに差し込む 	9ページ
	<ul style="list-style-type: none"> ●壁スイッチが「切」になっていませんか? または、リモコンで「消灯」にした状態で壁スイッチを「切」にしていませんか? → 壁スイッチを「入」にする 	13ページ
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が正しく入っていますか? → 電池を正しく入れる ●電池切れではありませんか? → 新しい電池と交換する ●リモコンと本体のチャンネルは合っていますか? → リモコンのチャンネル切替スイッチを変更して操作する ●シーリングライトの近くに赤外線を発生する機器（口ポットクリーナーなど）が置いてあったり、直射日光があたったりすると、リモコン操作がしづらい場合があります。 	11~12ページ
リモコン操作時にLEDライトがちらつく	<ul style="list-style-type: none"> ●調光中です。 調光（下限付近）動作時、ちらつくことがありますが、異常ではありません。調光動作が終わるとちらつきも止まります。 	—

9. 仕様

品名	KK-F6/F8/F10/F12			
品番	6畳調光調色	8畳調光調色	10畳調光調色	12畳調光調色
定格電圧	AC 100V 50Hz-60Hz(共用)			
消費電力	32W	38W	44W	50W
(リモコン「切」時/待機状態)	≤0.5W	≤0.5W	≤0.5W	≤0.5W
(常夜灯のみ)	≤0.6W	≤0.6W	≤0.6W	≤0.6W
エネルギー消費効率	100lm(ルーメン)/W			
質量 / 本体(約)	1.92kg	1.92kg	1.92kg	1.92kg
外形寸法 / 本体(約)	φ490×135mm	φ490×135mm	φ490×135mm	φ490×135mm
LED光源寿命(約)	40,000時間(※1)	40,000時間(※1)	40,000時間(※1)	40,000時間(※1)
全光束	3200lm(ルーメン) (※2)	3800lm(ルーメン) (※2)	4400lm(ルーメン) (※2)	5000lm(ルーメン) (※2)
リモコン操作距離(約)	0～8m			
リモコン用電池	単4形乾電池×2個(動作確認用乾電池/付属品)			
調光段数	10段階(常夜灯を含まず)			

- ※1) LED光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります)
LED光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれかの短い時間を推定したものです。
※2) lm(ルーメン)は、照明器具そのものの明るさを示します。
● この商品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や周波数が異なる外国では使用できません。

10. アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、当社お客様相談室へお申し付けください。

- 保証書(添付)
「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間:お買い上げ日から本体3年間
ただし、消耗品および付属品は除きます。
- 補修用性能部品の保有期間 6年
この商品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
性能部品とは、電気部品など商品の機能を維持するために必要な部品です。
(補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます)
- 修理を依頼される時
「故障かな?!」の表に従ってご確認の後、直らないときは、まず安全のため壁スイッチを「切」にして、当社お客様相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中は保証書の規定に従って、持込修理、または(場合によっては)商品の交換をさせていただきます。
- その他
・商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にししないでください。
・アフターサービスについてご不明な点は、当社お客様相談室にお問い合わせください。

当製品のサポートは 久久株式会社 で受け付けています。

久久株式会社
電話 : 052-880-9950 (365日)

※メンテナンスの関係上お休みをいただく場合があります。

Email : customercenter@kyukyu-co.com

ホームページ
www.kyukyu-co.com

LED-i シーリングライト



LED - i 愛 シリーズ

Designed by KYUKYU
in Japan
Manufactured in China

未来を照らすLED
KYUKYU CO.,LTD